



# 要注意！足の皮膚病

## —足・脚の病気から全身をみる—

いろいろなことが原因で下腿、足に皮膚病ができます。皮膚がんのこともあります。まずじっくり自分の足を見てください。足にはあなたのからだの状態が現れています。気になることがあったら皮膚科専門医を受診してください。

### 原因に応じた治療が必要です

- ①感染症
- ②外傷、物理的障害
- ③静脈瘤性下腿潰瘍
- ④動脈閉塞性
- ⑦免疫異常
- ⑤リンパ浮腫
- ⑥神経病性
- ⑩治療に伴う皮膚障害
- ⑧皮膚がん
- ⑨糖尿病や痛風

### ①感染症(細菌、ウイルス、カビなど)



### ②外傷、物理的障害



### ③静脈瘤性下腿潰瘍



### ④動脈性の血行障害



#### バイパス手術



#### 血管内治療

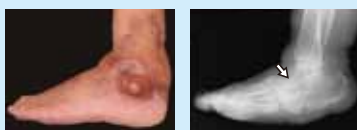


### ⑤リンパ浮腫と潰瘍形成



### ⑥神経病性(シャルコー足)

糖尿病などで神経に障害がおこると、関節の防御機構がなくなり、関節が破壊されます。これをシャルコー足(神経病性関節症)といいます



早期のケア(免荷)が必要です

### ⑦免疫異常に伴う皮膚病変



ステロイド剤などで免疫反応を抑える治療をします

### ⑧皮膚がん



早期診断が大事です

### ⑨糖尿病や痛風



### ⑩治療に伴う皮膚障害



#### 消毒剤・外用剤かぶれ



# 11月12日は皮膚の日です